

岡山白陵高等学校 2 年生 修学旅行だより(4 日目 6/11(水))

【本日の行程】 知床五湖(一湖) → 昼食(網走セントラルホテル) → 網走監獄博物館 → 層雲峡温泉・ホテル大雪



【朝食】

折り返しとなる4日目の朝を迎えました。6時に起床し、7時前にバイキング形式で朝食を開始しました。パンなどを中心に、各々好きなものを取り分けて食事を楽しんでいました。



【知床五湖(一湖)】

4日目の北海道は天候が心配されましたが、午前中は晴れており、知床五湖の一つである一湖の高架木道を散策しました。昨日の講演会で学んだことを思い出しつつ、一湖湖畔までの約800mの木道を、友達と写真を撮り合ったり、野生の動物を探したりしながら歩きました。河畔ではクラス写真を撮影しました。生徒たちは、一湖の鮮やかな景色はもちろん、知床の壮大な自然に圧倒されていました。

**【昼食】**

知床一湖を出発し、バスで網走へと向かいました。道中、約18 kmの直線道路である「天に続く道」を眺めることができ、感嘆の声があがりました。その後、網走セントラルホテルで、鱈の鍋料理を食べました。熱い鍋を頬張りながら、友達と楽しそうに談笑する生徒たちの姿が印象的でした。





【網走監獄博物館】

旧網走刑務所の歴史的建物を展示する野外博物館である「網走監獄博物館」を訪問しました。正門でクラス写真を撮影した後、博物館内を自由に見学しました。北海道開拓において重要な役割を担った網走監獄の歴史について学んだり、実際に使われた独居房の中に入ったり、放射状に広がる5棟の舎房を端から端まで見学するなど、高い関心を持って学んでいました。最後にはお土産屋で時間いっぱいまで買い物をして、網走市を後にしました。



【夕食・入浴・アイヌ文化】

途中にある道の駅「おんねゆ温泉」での休憩を挟んで、層雲峡温泉・ホテル大雪に到着しました。ホテルの売店での買い物を楽しんだ後、18:30 から夕食をとりました。ラム肉の陶板焼きやカニなどの豪華なセットメニューでした。かなりボリュームがありましたが、しっかりと味わって食べられました。20:00 から大浴場「チニタの湯」での入浴を済ませ、一部の生徒は 20:30 からロビーでのアイヌ民族舞踊公演に参加し、伝統芸能を鑑賞していました。

バスでの様子を見てみると、やや疲れもみえますが、無事に4日目を終わりました。